

# 資金収支計算書(普通会計)

〔 自 平成26年4月1日  
至 平成27年3月31日 〕

(単位：千円)

1 経常的収支の部	
人件費	3,772,588
物件費	2,372,894
社会保障給付	4,184,214
補助金等	1,837,415
支払利息	252,628
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	2,720,105
その他支出 (うち災害復旧事業費 444,401)	546,525
支出合計	15,686,369
地方税	5,239,239
地方交付税	8,922,030
国庫補助金等	4,137,862
使用料・手数料	349,569
分担金・負担金・寄附金	204,233
諸収入	196,820
地方債発行額	844,200
基金取崩額	3,600,977
その他収入	1,644,101
収入合計	25,139,031
経常的収支額	9,452,662

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	9,409,851
公共資産整備補助金等支出	1,946,726
他会計等への建設費充当財源繰出支出	1,604,154
支出合計	12,960,731
国庫補助金等	1,566,758
地方債発行額	975,500
基金取崩額	4,068,083
その他収入	290
収入合計	6,610,631
公共資産整備収支額	△ 6,350,100

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	300
貸付金	716,826
基金積立額	13,523,589
定額運用基金への繰出支出	196
他会計等への公債費充当財源繰出支出	1,281,261
地方債償還額	2,047,918
長期未払金支払支出	0
支出合計	17,570,090
国庫補助金等	12,499,500
貸付金回収額	718,177
基金取崩額	0
地方債発行額	19,800
公共資産等売却収入	40,738
その他収入	83,846
収入合計	13,362,061
投資・財務的収支額	△ 4,208,029

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	△ 1,105,467
期首歳計現金残高	9,263,378
期末歳計現金残高	8,157,911

※1 一時借入金に関する情報

- ① 資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ② 平成26年度における一時借入金の借入限度額は5,200,000千円です。
- ③ 支払利息のうち、一時借入金利子は1,439千円です。

※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

収入総額	45,111,723
地方債発行額	△ 1,839,500
財政調整基金等取崩額	△ 650,730
支出総額	△ 45,512,232
地方債償還額	2,299,107
財政調整基金等積立額	706,628
基礎的財政収支	114,996

## ① 経常的収支の部

経常的な行政サービスに伴う現金収支である経常的収支は、人件費37億7千万円、社会保障給付などが41億8千万円などで支出合計が156億9千万円に対し、収入合計は251億4千万円で、差し引き94億5千万円の黒字となりました。

## ② 公共資産整備収支の部

災害公営住宅整備事業や小学校大規模改造事業などの公共資産整備支出合計は129億6千万円となり、その財源である国庫補助金等が15億7千万円、基金取崩額が40億7千万円で収入合計が66億1千万円であり、収支不足額の63億5千万円は経常的収支の黒字額により賅われたこととなります。

## ③ 投資・財務的収支の部

支出は、基金積立額の135億2千万円のほか、地方債償還額の20億5千万円や他会計等への公債費充当財源繰出支出12億8千万円などで計175億7千万円となっています。収入は合計で133億6千万円であり、収支不足額の42億1千万円は経常的収支の黒字額により賅われたこととなります。

全体的にみると、収入の合計が451億1千万円に対し、支出の合計が462億1千万円で、差し引きの当年度歳計現金は11億円の減となり、期末の歳計現金残高は81億6千万円となりました。